

# レビュー問題

小学校6年 算数

( 月 日)

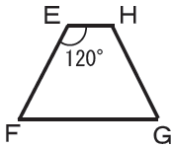
## 【11-2 拡大図と縮図のかき方】

氏名	
----	--

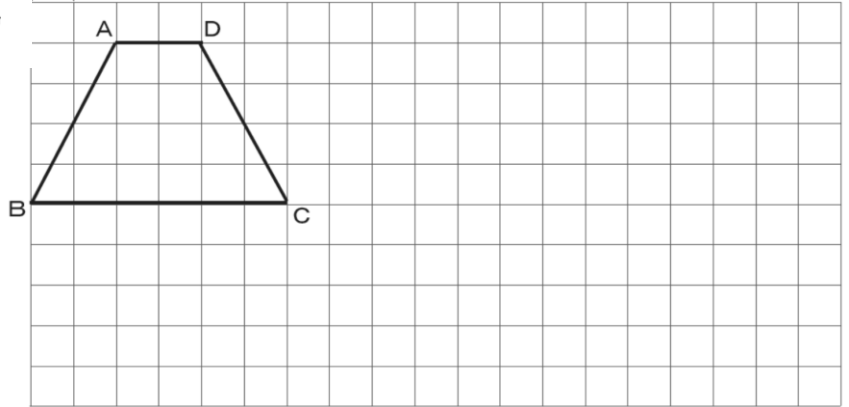
1 右の台形ABCDについて、次の問いに答えましょう。

(1) 台形ABCDの2倍の拡大図を、右の方眼紙にかきましょう。

(2) 下の四角形EFGHは、台形ABCDの $\frac{1}{2}$ の縮図です。

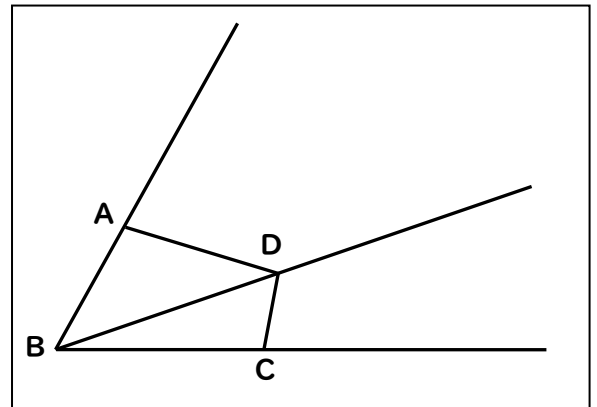


- ① 方眼の1目を1cmとして、辺BCに対応する辺と、その長さを答えましょう。
- ② 角Eに対応する角と、その大きさを答えましょう。



(2)	①	辺	cm
	②	角	°

2 頂点Bを中心にして、コンパスとじょうぎを使って、四角形ABCDの2倍の拡大図をかきましょう。ただし、コンパスの線は残しましょう。



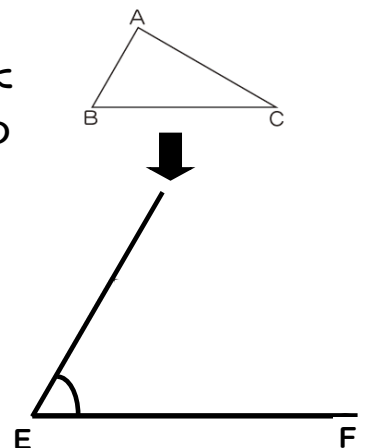
3 右の三角形ABCの3倍の拡大図となる三角形DEFをかきます。ひろし広さんは、次の手順で三角形DEFをかき始めました。

- ① 辺BCの3倍の長さの辺EFをかきます。
- ② 角Bと等しい大きさの角Eをとり、直線をのばします。

点Dを正しく決めて、三角形DEFをかくためには、最後にどのようにかいたらよいでしょうか。下の<かき方の手順>の③にかきましょう。

<かき方の手順>

- ① 辺BCの3倍の長さの辺EFをかきます。
- ② 角Bと等しい大きさの角Eをとり、直線をのばします。
- ③



# レビュー問題

小学校6年 算数

( 月 日)

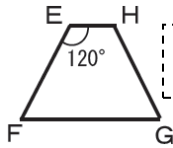
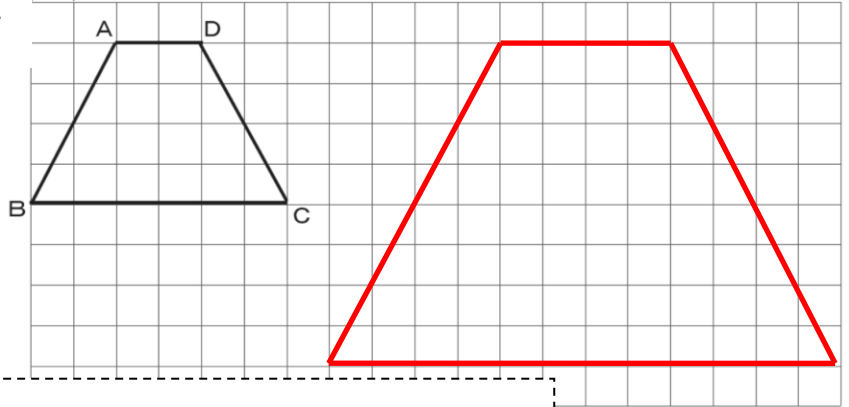
## 【11-2 拡大図と縮図のかき方】

氏名	解答
----	----

1 右の台形ABCDについて、次の問いに答えましょう。

(1) 台形ABCDの2倍の拡大図を、右の方眼紙にかきましょう。

(2) 下の四角形EFGHは、台形ABCDの $\frac{1}{2}$ の縮図です。



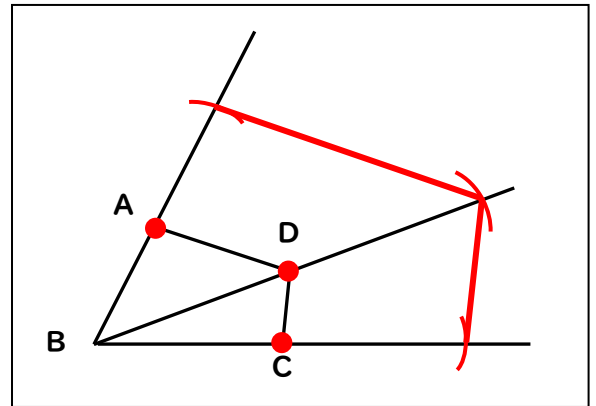
対応する辺の長さは $\frac{1}{2}$ になります。対応する角の大きさは変わりません。

- ① 方眼の1目を1cmとして、辺BCに対応する辺と、その長さを答えましょう。
- ② 角Eに対応する角と、その大きさを答えましょう。

(2)	① 辺 <b>FG</b>	<b>3 cm</b>
	② 角 <b>A</b>	<b>120 °</b>

2 頂点Bを中心にして、コンパスとじょうぎを使って、四角形ABCDの2倍の拡大図をかきましょう。ただし、コンパスの線は残し

- ① コンパスでABの長さを測りはかりとります。
- ② はかりとった長さで、コンパスの針をAにおいて、拡大した点をきめます。
- ③ BD、BCでも同じようにして拡大した点をきめます。



3 右の三角形ABCの3倍の拡大図となる三角形DEFをかきます。<sup>ひろし</sup>広さんは、次の手順で三角形DEFをかき始めました。

- ① 辺BCの3倍の長さの辺EFをかきます。
- ② 角Bと等しい大きさの角Eをとり、直線をのばします。

点Dを正しく決めて、三角形DEFをかくためには、最後にどのようにかいたらよいでしょうか。下の<かき方の手順>の③にかきましょう。

<かき方の手順>

- ① 辺BCの3倍の長さの辺EFをかきます。
- ② 角Bと等しい大きさの角Eをとり、直線をのばします。
- ③ (正答例)  
辺ABの3倍の長さを取り、辺DEをかきます。  
(角Cと等しい大きさの角Fをとって直線をのばし、交点をDとします。)

